



インスピレーションになるう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2018-2019年度 ガバナー 福田金治

2018.8 / vol.02

国際ロータリー 第2740地区 ガバナー事務所

〒857-0055 長崎県佐世保市湊町2-8 石井ビル6F

TEL: 0956-37-2740 FAX: 0956-37-2741

E-mail: ri2740sasebo@eagle.ocn.ne.jp



ガバナー ロータリー情報

会員歴の短い会員の退会防止

近年の会員の減少については、いろいろ原因はあると思います。過去110年の間には「戦争」「大恐慌」「オイルショック」等を経験してまいりました。

ロータリークラブの会員は一時的に減少した時はありましたが、ずっと右肩上がりが増えていきますから、これらの事は会員減少の大きな原因ではないと思います。「一業種一名」が廃止された事や「アイサーブ」が「ウィサーブ」へ、「国際奉仕委員会」が「ロータリー財団委員会」という名称に変更になったように、ロータリー創立当初の目的と違う方向にロータリーが進み始めたのが原因で退会されている方が増えているのではないのでしょうか。

もう一つは、せっかく入会してもらっても、新会員に対して、ロータリーについて研修する機会が少なくなったので、「ロータリーの活動内容が分からない」「ロータリーは面白くない」「ロータリーは役に立たない」という事が原因で退会される方が増えていると思います。

私が入会した当時は、私の所属するクラブも含めて、多くのクラブで新会員研修会が行われ、3年未満の新会員は、「クラブ行事」、「地区行事」への参加が義務でした。

私が地区幹事の時、地区内のクラブを調べましたが、新会員研修会を定期的に行っているクラブは5～6クラブしかありませんでしたし、行事への参加を義務付けているクラブはほとんどありませんでした。しかし、新会員研修会を定期的に行っているクラブは、他のクラブと比べて、会員の減少率が少なかったです。

会員を増強する方法は、新しい会員を入会させるのが第一ですが、それと同様に、新会員研修会等を行い、ロータリーとはどういうものなのか、ロータリークラブ活動の良さを教えて、会員の退会を防止することが必要だと思います。

私が所属している佐世保ロータリークラブでは、入会後必ず年1回の新会員研修会を2回受講します。さらに、新会員には、必ずカウンセラーが一人つき、サポートしております。地区行事等は、以前のように出席義務とはしていませんが、できるだけ参加してもらおうように誘っております。

その結果、新会員の方でロータリーに興味が持てなくて、入会後短期間で退会される方はありません。早期退会者を防ぐ事が、会員減少を少なくする方法です。まだ、新会員研修会を実施されていないクラブは、ぜひ実施されることをおすすめします。

CONTENTS

- ガバナー活動報告 2
- 米山記念奨学委員長セミナー報告 2
- ガバナー補佐挨拶 3
- 地区委員長挨拶 5
- 送金のしおり 7
- 地区大会のご案内 8

ガバナー活動報告

第1回 ガバナー会議



2018-2019年度 第1回ガバナー会議が、2018年7月1日(日) 9時30分より11時30分まで、東京品川のグランドプリンス高輪にて開催され、福田金治ガバナーが出席いたしました。

2018-19年度 クラブ米山記念奨学委員長セミナー報告

米山記念奨学地区委員 菅沼 宏比古 (佐世保RC)

国際ロータリー第2740地区「クラブ米山記念奨学委員長セミナー」が、2018年5月27日(日)に、東彼杵町総合会館で、駒井ガバナーをはじめ、栗林パストガバナー、高城パストガバナー、福田ガバナーエレクト、千葉ガバナーノミニ、音成ガバナー補佐、大家地区委員長及び地区委員、各クラブ次年度会長及び担当委員、そして^{チーフ}趙学友会会長をはじめとする米山記念奨学生の皆さんの参加により実施されました。

はじめに駒井ガバナーよりご挨拶があり、栗林パストガバナーより米山記念奨学生事業について講演があり、本事業の大切さを話されました。引き続き地区の現状について大家地区委員長より説明がなされました。休憩をはさみ、奨学生の紹介で一人一言のスピーチを行い、現在の学友会について高城パストガバナーより医学的な見地から、カウンセラーの重要性の話がありました。最後に、福田ガバナーエレクトより講評があり閉会となりました。

本委員会セミナーを受け、各クラブに戻り、より積極的に事業を理解し、奨学生の将来のために活動していけるものと確信することが出来たと思います。



ガバナー補佐挨拶



第1グループガバナー補佐

音成 日佐男

(佐賀RC)

国際ロータリー第2740地区第1グループガバナー補佐に拝命しました音成日佐男と申します。

ロータリーの目指す、より良い社会、より平和な社会の実現には、ロータリアンの品性向上が大切であり、先ず己の人間力を高めたいと思います。この一年間、ご指導とご支援の程、お願い申し上げます。

職業人の集まりとしてスタートしたロータリーの職業奉仕(職業訓)の理念は、江戸期からの日本の商人道と驚くほど類似しています。近年、RIは無職の人にもロータリー入会の門戸拡大をしましたが、今年度の福田ガバナーは、現在は職業人ではなくても元や前職を職業分類の肩書とすべしと、職業奉仕の大切さを説かれています。

更には、ガバナー補佐として地区米山記念奨学委員会の担当となりました。

ロータリーの父・米山梅吉の偉業を記念し創められた日本独自の奨学金制度です。これ迄、国際親善に寄与すべく、多くの民間の人財がこの奨学金を受けています。今年度の一人当たりの寄付額の目標は16,000円です。ロータリアン各位のご理解、ご支援を切に願います。



第2グループガバナー補佐

田中 洋介

(佐賀南RC)

この度、2018～19年度 第2グループガバナー補佐に任命されました、佐賀南ロータリークラブの田中洋介と申します。

約28年前に何も分からないまま入会させて頂きました。当時思ったことは、入会の推薦を頂いた先輩に恥をかかせてはいけないと思って、ロータリーの活動をしてきました。

そういう私も年齢を重ねロータリー歴も古くなり、若い会員の方達を指導する立場になってきました。

経済の厳しい状況と共に会員の減少、早期退会が続きました。

地区の方針と第2グループとの橋渡し役として活動して行きたいと思っています。

一年間、どうぞ宜しくお願いいたします。



第3グループガバナー補佐

原 幸二

(嬉野RC)

この度、2018～19年度 第3グループガバナー補佐に任命されました、嬉野クラブの原幸二と申します。

私は父が初代会長を務めたことの縁で、1977年に26歳の時に入会しました。あれから早、42年目になります。

今までは、仕事が忙しく、例会にはなんとか頑張って出席してまいりましたが(今年度25年皆勤になります)、ロータリーの行事は、ほとんどが週末、祭日にあるため、仕事柄、出席がなかなかできませんでした。

いま、仕事を離れて時間だけは十分にあるようになり、今まで、貢献できなかった分を微力ながら、少しでもお役に立てばと思い引き受けました。

在籍期間が長いだけで、ロータリーのことは、ほとんど勉強しておりませんので、これを機に福田金治ガバナーの指導の下で、初心に返り、RIのテーマ「インスピレーションになろう」を目標に、第2740地区の発展と会員相互の親睦がより一層、図られることに努力していきたいと思っています。

皆様のご指導ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。



第4グループガバナー補佐

川添 信雄

(唐津中央RC)

この度、2018～19年度 第4グループガバナー補佐に任命されました、唐津中央ロータリークラブの川添信雄です。

我がクラブの創立は、1994年2月18日であり、来年で創立25周年を迎えます。私はチャーターメンバーとして入会し、浅学菲才ではありますが初代幹事、第4代会長を務めさせて頂きました。

さて今年度の地区運営方針は、

- ①地区テーマはRIテーマと同じ「インスピレーションになろう」(BE THE INSPIRATION)
 - ②ロータリー財団寄付目標 150ドル/人
 - ③米山記念奨学会寄付目標 16,000円/人
 - ④会員増強人数は設定しない
 - ⑤公式訪問は原則40名以下のクラブでは2クラブ合同訪問とする
 - ⑥公式訪問時の懇談会は原則行わない
- 以上が提示されました。

各クラブがこの趣旨を理解し尽力されるようお願いいたします。

来年6月末日まで第4グループガバナー補佐を微力ながら務めさせて頂きます。宜しくお願い致します。

ガバナー補佐挨拶



第5グループガバナー補佐
山崎 弘
(平戸RC)

平戸ロータリークラブへ入会して7月で39年になりました。調べてみますと平戸RCで知り合った方が約210名です。近隣クラブなどロータリー関係の皆様とも多くの出会いがありました。この方々とはロータリークラブに入会していなければ到底お会い出来なかった友人です。又、入会の際に世界の友とも出会えると伺っていました。姉妹クラブの台南ロータリークラブの会員とも兄弟付き合いをさせて頂いておりますし、又、塩澤恒雄ガバナーの誕生の際は、韓国の李義求RI会長代理やその他の韓国ロータリアンとも親しくなり、国をまたいで素晴らしい人間関係を築くことも出来ました。

ロータリーには「ノー」は無いと言いますが、自分の体験したことの無いことはどうしても「ノー」と言いたくなります。今回のガバナー補佐も最初はそうでしたが、女房から「指名されたらするのがロータリーでしょう」と後ろから押されて引き受けました。推薦して頂いた平戸RCの皆様からは「少しはロータリーを勉強しなさい」と言うお言葉と解釈し、この1年を多くのロータリアンと親交を深めながら有意義に過ごしたいと思います。

皆様の温かいご指導、ご協力を宜しくお願い致します。



第6グループガバナー補佐
森山 隆明
(佐世保東南RC)

2018～19年度 第6グループのガバナー補佐を仰せつかりました佐世保東南ロータリークラブの森山隆明と申します。チャーターメンバーとして、平成4年3月創立以来頑張っ参りました。ロータリークラブとはどんな団体だろうかと考え本日まで勉強をしてまいりました。これから創立30周年に向かって進んで行きたいと思っているクラブの状況です。

国際ロータリーのテーマは《インスピレーションになろう(BE THE INSPIRATION)》です。「地区の運営方針」は、ロータリー財団年次寄付、年間一人150\$、米山記念奨学会への寄付、年間一人16,000円を目標とされています。

会員増強は退会防止の努力を目標と掲げられました。ガバナー補佐は私の能力を超えた大役だと思いますが、会員皆様の推薦を受け大役をお引き受けした次第です。

福田ガバナーはじめ増本地区幹事、地区役員の皆様や第6グループのクラブの皆様方にご迷惑を掛けないようにと考えております。第6グループのインスピレーションとなれるようにこの一年間を努力してまいります。何卒宜しくお願いいたします。



第7グループガバナー補佐
為永 伸夫
(大村東RC)

この度、2018～19年度 第7グループガバナー補佐を拝命いたしました、大村東RCの為永伸夫と申します。

私達第7グループは、大村・島原・雲仙・大村北・島原南・大村東の6クラブであります。6年に一度廻って来るガバナー補佐担当年度の責任を誰かが果たさなければならぬと思う責任感のみで、お引き受けした次第です。

地区チーム研修セミナーや、協議会等に出席するたびにその責任の重大さを痛感いたしております。福田金治ガバナーのお考えを一早く理解し各クラブにお伝えすると同時に、各々の歴史と実績と未来があらわれると思いますが、そのクラブカラーにますます磨きがかかり個性を発揮されますよう、私にも何かしら寄り添う所が有りや無しや、模索し努力させて頂きたいと考えております。

ロータリーに入会して25年になりますが、7年前より同業者組合の世話役に取られ、我がクラブに迷惑を掛ける時もしばしばありました。今年は恩返し之年、又自らの自己研磨之年としてガバナー補佐の仕事全うしたいと思っております。第7グループ会員の皆様方どうぞご指導よろしくお願い申し上げます。



第8グループガバナー補佐
桑田 隆朗
(諫早多良見RC)

この度、2018～19年度 第8グループガバナー補佐を拝命いたしました、諫早多良見ロータリークラブの桑田隆朗と申します。

1990年3月の頃からロータリークラブに参加させて頂き、28年になります。多くの友人、知人を得て、ただただ、楽しく例会に出席していましたが突然に、ガバナー補佐を命じられ、自分の不勉強さをひしひしと感じています。ガバナー補佐の研修会や事前セミナーに参加して、またまた勉強不足を思い知ったところです。どうぞ第8グループの皆様、懸命に、ガバナー補佐の大任を務める決意ですので、ご指導、ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

福田金治ガバナーの国際ロータリー、地区運営方針は、国際ロータリーのテーマ「BE THE INSPIRATION」で、地区テーマも「インスピレーションになろう」になりました。

ロータリー財団寄付額、米山記念奨学会への寄付額、ロータリーDAY、「マイロータリー」への登録などの福田金治ガバナーの思いを第8グループの皆様にお伝えすることが私の仕事だと考えております。第8グループのクラブの皆様には何回もお目にかかることになります。人前で喋ることは苦手であり、自信がありません。この年齢になって成長できるかわかりませんが、楽しいロータリー活動の一つと思い努力していきます。

第8グループの5クラブの皆様と素晴らしい関係ができますように努力する所存です。皆様のひろい心とロータリアンの寛容の精神で、今年一年よろしくお願い申し上げます。

ガバナー補佐挨拶



第9グループガバナー補佐
江口 正則
(福江中央RC)

これから1年間、第9グループのガバナー補佐を務めさせていただきます江口正則です。所属クラブは、福江中央ロータリークラブです。

ご存知のように離島のクラブですから、天候の関係で、参加出来なくなることが欠点ですが、これから1年間は出来るだけ参加するように心がけたいと考えております。

短歌を趣味で作っています。クラブの先輩会員に誘われて始めました。また、税理士会の会報に毎月投稿させてもらって5年になります。お陰様で、同業の税理士から声をかけてもらう機会が多くなりました。

短歌を通じて私生活の一部分を見ることが多いものですから、話題選びに事欠かないと言うことと理解しています。

今回、他のクラブの会員の皆様を知る良い機会を頂いたと理解しています。

ガバナーと各クラブの皆様をつなぐことが、私の役目と考えておりますので、前任の中村様をはじめガバナー補佐経験済みの皆様、会員の皆様にはよろしくご指導のほどお願いします。



第10グループガバナー補佐
瀬崎 陽三
(長崎東RC)

2018～2019年度、第10グループガバナー補佐を拝命いたしました、長崎東ロータリークラブの瀬崎陽三と申します。私は平成17年(2005年)の入会ですので、まだ入会歴14年目ですが、当初は私みたいな若輩者が、ガバナー補佐を拝命して良いものかと躊躇しておりました。しかしながら、諸先輩方から指名を受けた際は、断ることがあってはならないと教えられて来ましたので、自分自身の気持ちを入れ替えて「私みたいな若輩者でも、是非やってほしいと言われるのであれば、今後の後輩の道を作っていく為にも、ガバナー補佐を受けてみよう！」と決意させていただきました。

さて、今年度はバリー・ラシンRI会長が挙げられましたテーマ「インスピレーションになろう」が、福田金治ガバナーが目指す地区テーマとなります。そのテーマに基づき各クラブができる奉仕は何か、又インスピレーションになる為には何が出来るかを考えて各クラブが行動できるように、微力ではありますが、ガバナー補佐としての務めを果たしていきたいと思いますので、1年間何卒宜しくお願い致します。

地区委員長挨拶

公共イメージ委員会

委員長 **久保 泰正**
(諫早西RC)



なぜ公共イメージの向上が必要か

前年度当地区では、公共イメージの向上につながる三つの基本的な活動に取り組みました。一つ目はロータリー奉仕活動をマスメディアに広報すること、二つ目は会員のMy Rotaryのアカウント登録率をアップすること、三つ目はRotary Club Centralへの入力と活用率をアップすることを目標にしたところ、ガバナー補佐を始め、各クラブの会長、幹事、委員長など多くのロータリアンの皆様のお陰をもちまして、多くのクラブにて目標達成して頂きました。大変感謝申し上げます。

今“なぜ公共イメージ向上が必要か”その目的はロータリーに対する理解を促進すること、また現会員や入会見込者、寄付者、協同パートナーのモチベーションを高め行動を促すことです。近年RIは、『世界を変える行動人』キャンペーンを推進しています。これはロータリーと一般社会とのコミュニケーションのあり方を見直すもので、ロータリーの様々な活動に焦点を当て、かつストーリーに仕立て、社会に発信しようというものです。

そのためには、従来のマスメディアだけではなく、クラブの奉仕活動をストーリー仕立てにしてFacebook、TwitterなどのSNSで地域社会に発信することで市民からの共感を得る狙いがあります。確かに人は物語から学び感動します。これは「私たちが何者であるか伝えるキャンペーン」でもあります。

本年度、地区委員会は、各クラブと地域市民とのコミュニケーション力を強靱にするためのツールとして、Web SiteやSNSの構築を目標にしていきたいと考えています。前年度に引き続き今年度も委員長を拝命する事になりましたが、皆様のより一層のご協力をお願いいたしまして就任のご挨拶とさせていただきます。

ロータリー財団委員会

委員長 **西川 義文**
(大村RC)



ロータリー財団は「世界で良いことをしよう」(Doing good in the world)の標語のもと、「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。」というロータリー財団の使命に添い、海外や地区内クラブの国際奉仕や社会奉仕事業等へ支援を行って来ました。

当地区ロータリー財団委員会として、新たな視点と試みでグローバル補助金や地区補助金を活用し、世界的人道支援や研究心旺盛な若者を世界の大学院での研究支援へ送ったり、またクラブが行う身近な地域での社会奉仕活動を薦めていく所存です。

職業研修チーム(VTT)派遣での多様な地域と知識・技術・経験等の交換を通して、6つの重点分野に沿った活動を委員会として図ります。

皆様から戴く①年次基金、②恒久基金、③ポリオプラス基金等への寄付により、地元や海外で実施される多様な活動を支援する資金や人々の生活がより良くなるための補助金となって活用され続けられるのです。

財団におけるロータリアン個々の支援は、RIや国際機関、専門家グループの活動により、より大きな成果となり、国際奉仕活動と繋がっていくものと思っています。

今年も皆様のご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

地区委員長挨拶

奉仕プロジェクト委員会

委員長 **小川 信**

(佐世保南RC)



「インスピレーションになろう」

今年度の奉仕プロジェクト委員会の委員長を仰せつかりました佐世保南ロータリークラブの小川でございます。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

奉仕プロジェクトの役割は、地域社会の重要なニーズに応える奉仕活動の実施を助け、限りある資金と会員の知識や経験を活かし地域社会のニーズに沿った奉仕プロジェクトを企画実行することです。そのために実行スケジュールを立て、成果を具体的に図るための基準を定め、計画と実行がクラブに合った方法で奉仕プロジェクトを実施してください。

委員会の役割は、クラブの奉仕活動を主導し、地元や海外の地域社会の人々を援助する教育的職業的プロジェクトの計画と実施を支援することです。

具体的に活動する委員会としては社会奉仕・職業奉仕・新世代奉仕・ローターアクト・インターアクト・青少年交換・ライラ等です。クラブの特色を出し、自主性を重んじ奉仕の理想に向かって進んでいき、着地点を見定め計画をしっかりと立案し、継続性の活動と変化に対応できる柔軟性を持ち、一丸となって邁進していただけることをお願いいたします。

職業奉仕委員会

委員長 **山本 正樹**

(佐賀南RC)



職業奉仕委員会委員長を拝命しました佐賀南RCの山本正樹と申します。本年度は委員長として、地区内のクラブによる職業奉仕活動を支援していきたいと思ひます。

長年ロータリーの奉仕を通じて、人々の生活や地域社会に変化がもたらされていますが、残念ながら、ロータリーが具体的にどんな活動をしているのかわからない人が大勢います。

2016年の規定審議会では、職業奉仕の規定で活動項目として、職業を使つてのボランティア活動や若者への職業支援セミナーや専門職業のネットワーク等と具体化されました。

そこで本年度は地区の皆様とともに、ロータリーにおける職業奉仕も含めて「奉仕の理念」は私達にとって何を意味するのかを改めて考え、他の奉仕部門と協力してアイデアを出し、他にはないロータリーの魅力を各クラブの会員の方々にお話しただけだと思います。

そのような研鑽及び親睦の機会として、9月には講師をお招きし職業奉仕セミナーを開催いたします。また、1月の職業奉仕月間では「奉仕の理念」を分かり易くお話できればと思います。

1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

インターアクト委員会

委員長 **徳川 清隆**

(唐津RC)



今年度、地区インターアクト委員長を担当させていただきます。初めての地区委員長ですが、皆様のご指導ご鞭撻の程、宜しく申し上げます。

地区委員会の方針として、インターアクトプログラムは、国際ロータリーの活動から発展し創設されたもので、それは国際ロータリークラブの活動となります。また、インターアクトクラブは、ロータリークラブの提唱の下、12歳から18歳までの青少年が社会奉仕、国際理解、指導力育成に寄与する相共に活動する機会を得ることです。その活動は、主に学校あるいは地域社会を基盤として結成されていますが、インターアクトと言う名称のとおり、「インターナショナル」(国際的)と「アクション」(行動)という2つの語に示されるように、世界的な青少年ネットワークとして発展しております。

その主な目標として、次の項目を示します。

- 1 指導力と優れた人格の育成
- 2 他者を尊敬し、進んで助ける態度
- 3 各人の責任を果たすことや一生懸命努力することの価値の理解
- 4 国際理解と親善の推進

以上の目標に照らし合わせ、先輩たちが築いて来られた礎を基に、創造性に富んだ奉仕の考え方をもち、地域、社会へ幅広い奉仕活動となるよう進めて行きたいと考えております。更に、ここ数年来、ロータリーでの青少年危機管理が問われる中、その理解に努め行動基準に則りながら、楽しく活動が出来るようにと考えております。

R Y L A委員会

委員長 **山口 宏二**

(長崎RC)



昨年に引き続きR Y L A地区委員長として活動することになりました長崎ロータリークラブの山口宏二です。

R Y L Aは地区内の若き指導者を育成することを目的としています。私の好きな言葉に「今の地球は未来の子供たちからの借り物」という言葉があります。これは決して環境についてだけの言葉では無いと思います。

去る6月9日、10日の2日間、ローターアクトクラブの年次大会が開催されましたが、講演会の講師を務めた被爆者の三瀬清一郎さんは、被爆者が年々減少する中で核兵器絶滅に向けて、「種を蒔き続けないと花は咲かない。」と熱く語られました。道のりは遠くとも活動を継続することへの大切さを肌で感じた次第です。

私たちロータリアンも少子化、地域間格差、事業継承の困難さなど青少年活動を取り巻く環境は年々厳しくなりますが、ローターアクトクラブを中心とした青少年活動の活性化のため、地区内で議論し私たちの地区に多くの優秀な若き指導者の花が咲くことを夢見ながら種を蒔き続けるべく活動していきましょう。

今年度も宜しくお願い致します。

送金のしおり

	送金資金の種類	金 額	期 限	振 込 先
人 頭 分 担 金	RI人頭分担金 前期 2018年7月1日現在会員 後期 2019年1月1日現在会員	(年額US\$ 64.00) US\$ 32.00 US\$ 32.00 請求書通りお支払いください。	請求書受領後 速やかに	【三井住友銀行】 新宿通支店(普) 6733244 国際ロータリー日本事務局
	途中入会会員RI人頭分担金 ※新会員の入会年月日により 納入金が変わります。	請求書通りお支払い下さい	請求書受領後 速やかに	
	規定審議会の為の 追加会費	上期のみUS\$1.00	請求書受領後 速やかに	
	地区 関係 資金 等	地 区 資 金	年間 6,800円 (半期 3,400円)	2018年7月1日 及び2019年1月 1日の会員数を 基準に15日以 内に送金を行 う。 【親和銀行】 本店(普) 4155590 第2740地区 地区資金
		ロータリー文庫協力金	年間 300円 (半期 150円)	
		全国ガバナー会運営費	年間 200円 (半期 100円)	
		平和奨学生支援金	年間 15円 (後期のみ 15円)	
		世界社会奉仕資金	年間 360円 (半期 180円)	
		ガバナー事務所費	年間 5,400円 (半期 2,700円)	
		ガバナー月信購読料	年間 1,000円 (半期 500円)	
		国際青少年交換資金	年間 1,400円 (半期 700円)	
		計	年間 15,475円	
	地区大会分担金		年間 5,300円	後程ご案内 いたします
寄 付 金	ロータリー財団寄付金	寄付金:個人/法人/クラブ/地区 寄付分類: 年次基金(シェア) ポリオ・プラス 恒久基金(シェア) 補助金(補助金番号) その他(詳細)	随時	【三井住友銀行】 赤羽支店(普) 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団
	米山記念奨学会寄付金	(普通預金) 金額×会員数(7月1日、1月1日現在) (特別寄付) 表彰金額 準米山功労者 3万円以上 10万円未満 米山功労者 10万円以上 準米山功労法人 5万円以上 50万円未満 米山功労法人 50万円以上 100万円未満 米山特別功労法人 100万円以上	2018年7月末日 2019年1月末日 随時	【三井住友銀行】 京橋支店(普) 0920373 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
そ の 他	ザ・ロータリアン誌購読料	1部・半期分US\$12.00	請求書受領後 速やかに	RI人頭分担金と同じ
	「ロータリーの友」購読料	1部・半期分1,200円(税別) ※購読部数	請求書にて 請求された時	【三井住友銀行】 浜松町支店(普)7450015 (社)ロータリーの友事務所
	文献資料代	表示価格	随時	

※ 人頭分担金、比例人頭分担金、規定審議会追加年会費(上期のみ)、ザ・ロータリアン誌はクラブ請求書にて一緒に請求されます。請求書通りにお支払いください。

※ 『ロータリー財団への寄付については「寄付・認証 ロータリークラブの手引き」
<<https://goo.gl/7LTNWP>>をご参照ください。』

Rotary 国際ロータリー第2740地区 2018-2019年度
地区大会



インスピレーションになる

大会1日目

11/16 金



ホテルオークラJRハウステンボス

● **親睦ゴルフ大会** 8:00～

佐世保カントリー倶楽部 石盛岳ゴルフコース

● **RI会長代理歓迎晩餐会** 18:30～20:30

ホテルオークラJRハウステンボス

大会2日目

11/17 土



アルカスSASEBO

● **本会議**

アルカスSASEBO 大ホール

登録受付 11:00～

本会議・点鐘 13:30～16:20

..... 懇親会場へ移動

● **懇親会** 17:40～19:30

ホテルオークラJRハウステンボス

大会2日目

11/17 土



パールフィーン

● **エクスカーション**

※詳細につきましては後日お知らせ致します

- ・海上自衛隊護衛艦見学 (予定)
- ・九十九島遊覧クルーズ (九十九島パールシーリゾート)
- ・昼 食 (アルカスSASEBO)
会場内にて海軍カレー及びさせぼバーガーを提供致します。

大会2日目

11/17 土



● **海上自衛隊音楽隊演奏会** 12:00～13:00

アルカスSASEBO 大ホール

皆様のご参加をお待ちしております。